

事業所名：「城下」にしありえ

作成日：平成 27 年 2 月 2 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

優先 順位	項目 番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	33	ご利用者も高齢化し、重度化や終末期の時期を迎える方がおられる。今後も更に、安楽・安心な環境を家族と考える機会を作り、終末期における家族の具体的な対応方法を共有していきたいと考えている。代表(看護師)等からのアドバイスもいただく予定にしている。	看取り時期に入る前、十分に本人やご家族と話をし安心できるような環境を整える。職員があらかじめ勉強会を行い、看取りに関しての知識を持っておく。	本人や家族に、お寺のことや宗教のことなどをさりげなく聞きだし記録しておく。法人内で看取りに関しての注意事項や取り組み方の勉強会を行う。	6 ヶ月
2	2	28年度で小学校が閉校する。今後も閉校する小学校の体育館などを活用し、地域の方々と集う企画を検討するとともに、地域密着としてのホームの役割を発揮し、地域住民の方々に必要な支援を続けていきたいと考えている。	小学校が閉校しても、子供たちや地域住民と交流する機会を持つ。	統合する小学校へ呼びかけをしたり、地域住民の行事に今まで以上に参加し、また音楽祭やスポーツ大会を企画して地域全体で行えるような施設づくりをしていく。	24 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月